

平成30年3月25日

お客様各位

福岡地下街開発株式会社

**天神地下街北ブロック（300番台店舗）における
水道水の水質異常に関するお詫び**

皆様におかれましては、日ごろより格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年3月23日の早朝より天神地下街の北ブロック（300番台）の店舗におきまして、塩素濃度が低下した水道水が発生し、一部飲食店舗において、不適切な水道水をお客様に提供したことが判明いたしました。

低塩素濃度の水道水そのものは、ただちに健康に影響を及ぼすものではないと考えられますが、健康に異常や不安のあるお客様などいらっしゃいましたら、以下にお問い合わせいただけますようお願いいたします。

この度は、お客様には多大なご迷惑及びご心配をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

発生日時	平成30年3月23日（金曜日）8時30分以降
場 所	天神地下街北ブロック300番台店舗のエリア
発生状況	水道法で規定される1リットルあたり0.1mg以上必要な残留塩素を下回った水道水を使った飲食物が以下の4店舗で提供されたもの。 <ul style="list-style-type: none">・店舗番号330番「アペティートカフェ・メトロ」・店舗番号332番「ヴィド・フランス」・店舗番号333番「上島珈琲店」・店舗番号343番「ロッセリア」
発生原因	24日夜間の原因調査により、店舗番号330番の店舗製水機において冷却水配管と給水配管の誤接続があったことが明確となりました。これにより、冷却水が逆流したことが今回の発生原因であると考えられますが、現在も引き続き経過観察中です。 なお、誤接続につきましては、25日未明までに改修を行っております。
現 況	店舗番号330番を除く3店舗につきましては中央保健所の水質検査における安全確認後、24日11時30分より通常営業を開始しております。また、店舗番号330番も、同水質検査の結果、安全が確認されましたので、25日7時30分に通常営業を開始いたしました。なお、中央保健所の指導に従い2時間おきに水道水の塩素濃度の測定検査を実施しながら安全の確保に努めつつ、営業いたしております。

<お問い合わせ先>

福岡地下街開発株式会社営業推進部

天神地下街マネジメントセンター 092-711-1903